

参考4. よい仕事おこしネットワーク



■基本情報

企業名	よい仕事おこしネットワーク
本社所在地	東京都品川区
設立年	2018年

■取り組みの背景・認識した地域課題

伝統産業などの地方が持つポテンシャルが活かされず、地方経済が衰退することに対する危機感があつた

地域課題	地域資源
<p>全国の中小企業の発展・繁栄</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方は人口減少が進み経済の衰退も著しい。全国の信用金庫の取引先である中小企業は、新しい事業の開発を通して、雇用の創出、後継者問題の解消などに取り組む必要に迫られている。 	<p>伝統産業のノウハウ・ブランド</p> <ul style="list-style-type: none"> 農林水産品や加工食品、工芸品などの地方の伝統産業には、ノウハウやブランドが高い水準で蓄積されている。工夫次第で大きな事業育つにポテンシャルを持つ。 <p>信用金庫と企業のネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国の信用金庫は約7,400店舗のネットワークを持ち、各地の企業と強固な関係を構築している。



■商品・サービス内容

全国各地で地域に根差す信用金庫と自治体のネットワークを活かし、企業同士を繋げるプラットフォームづくりに取り組む地域を超えた主体同士の連携による、課題解決・事業創出の機会を生み出している

- “よい仕事おこしネットワーク”は、全国の信用金庫が連携して設立された団体で、城南信用金庫が事務局となって運営されている。
- 全国の信用金庫のネットワークを活用し、地域企業の「売りたい」「買いたい」「組みたい」「こんなことで困っている」等の課題解決を支援する。具体的には、商談等取次ぎや各種フェア・商談会の開催、個々の顧客への情報発信などを行う。全国の中小企業の売上増加や事業の活性化を支援している。
- 2012年には、東京ドームにおいて、東京都や東北地方を中心とした信用金庫共催による「日本を明るく元気にする”よい仕事おこし”フェア」を開催、フェアは毎年開催され2019年の来場者数は約48,000名にのぼる。2019年にはWebサイト“よい仕事おこしネットワーク” (<https://www.yoishigotonet.com/index.html>) の運営を開始、いつでもマッチングを行える基盤を提供している。

「よい仕事おこしネットワーク」のコンセプト



“よい仕事おこし”フェア



開催日時:	2019年10月7日～8日
会場:	東京国際フォーラム
主催:	「よい仕事おこし」フェア実行委員会
出展小間:	521ブース
当日来場者数:	47,620名
事前商談申込件数:	1,821件
バイヤー-企業数:	31社
バイヤー-商談件数:	244社